人を対象とする医学系研究に関する情報公開について

通常、臨床研究は文書もしくは口頭で説明を行い、患者さんからの同意（インフォームド・コンセント）を得て行われます。その中でも、患者さんへの侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いて行うような研究については、国が定めた倫理指針に基づき、研究情報を公開する事が定められています。

必ずしも対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るとは限りませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに可能な限り拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。

現在、当院で行われている臨床研究は下記の通りです。

研究の利用目的や方法等についてお知りになりたい場合、この研究への試料・情報利用についてご了解できない場合等、お問い合わせがありましたら研究責任者にご連絡ください。ただし、他の方の個人情報や研究の知的財産に関わること等は、お答えできないこともありますのでご了解ください。

人を対象とする医学系研究についての情報公開

承認番号				
研究責任者	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	坂本 年将 准教授	連絡先	078-974-1551 （内線 35701）
研究課題名	認知症と転倒の関係性			
対象となる方	社会医療法人 親仁会 米の山病院に 2017 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日に入院していた（退院した）80 歳以上の方で以下の条件①②を含む方 条件①）入院時に 1 人で歩くことが可能な方 条件②）2 ヵ月間以上入院された方			
対象期間	2020 年 12 月 1 日　～　2020 年 12 月 31 日			
使用する試料・情報について	認知症の診断の有無、入院中の転倒記録（診療記録より採取） ※個人を識別しうる情報は使用しません。			
利用目的・利用方法	身体機能が高い高齢者の認知症と転倒の関連性を明らかにすることを目的としています。 尚、本研究結果は、学会や学術雑誌、あるいは学術論文等で公表します。研究計画や方法について、詳細を確認されたい場合は、研究責任者の連絡先までご連絡ください。			
使用する試料・ 情報の他機関との授受	社会医療法人　親仁会　米の山病院より提供を受ける			
共同研究機関名・研究責任者	社会医療法人 親仁会 米の山病院　理学療法士　喜多村悟至			